

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

事業名

学びを止めないデジタル教室整備事業

事業の経過・背景・課題

別室登校の児童生徒は増加傾向にあり、各学校では対応が求められているが、対応する教職員の確保や、オンラインによる授業を実施するための I C T 機器の整備と技術支援が不足していることが課題となっている。

別室登校をする児童生徒においても、オンラインで在籍クラスの授業を受けることができるよう、別室に学習用ブースを整備し、専任スタッフの配置、I C T 設備機器の整備、I C T 支援員による技術支援を行う。

取組内容

交付実績額： 2,568 千円

小中学校において、不登校児童生徒の多様な形での学習機会を確保
(特に別室登校の児童生徒への支援に焦点をあてた取組を実施)

- ・他の児童生徒の視線を気にせずに登校できる学習用ブースを校内に設置
- ・学習用ブースの対応を専門に行う指導員の配置
- ・在籍クラスの授業を別室からオンラインで受講するための I C T 機器の整備
- ・I C T 機器の技術支援を行う I C T 支援員の増員



事業の成果・今後の展望等

- ・専任スタッフの配置とオンライン受講環境の整備により、不登校児童生徒へのきめ細かな対応を行うことができた。
- ・学習用ブースを整備したことで、教室以外に学習できる居場所をつくることができた。
- ・不登校対策は、短期間で効果を得ることは難しいため、今後も継続した取組が重要である。
- ・専任スタッフの配置について、現在は学校数全体の半数にとどまるため、別室登校の児童生徒数を考慮しながら、最終的には全校配置を目指す。

問い合わせ先

精華町教育委員会学校教育課 (0774-95-1906)